

くらしと大地の
応援マガジン

JAN!

4

じゃん!
April
2025 VOL.309

シャキッと
みずみずしい
冬春キュウリが
最盛期だべい!



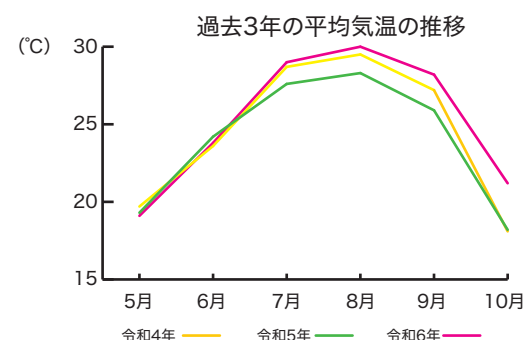
特集

米の高温障害対策

近年の稲作が抱える課題

課題1 近年の平均気温の上昇

年々、平均気温は上昇傾向にあり、管内(大垣市)では令和3年から令和6年の間で約1℃平均気温が上がっています。また、昨年の8月には最高気温が38℃を超えるなど、夏の猛暑がより深刻なものとなっています。

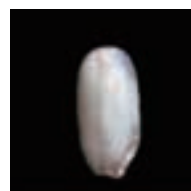


課題2 高温障害による米への影響

気温の上昇がもたらす主な高温障害に「白未熟粒」の発生があります。「白未熟粒」とは主に出穂期以降に一定以上の高温に当たることによって胚へのデンプン供給機能が十分に働かず、米粒が白濁化する現象で、胴割れなども起きやすく品質を低下させる要因となります。また、高温は稲の受精障害を引き起こし、収量減少の要因にもなります。管内では、特に「コシヒカリ」や「ほしじるし」などの早生・中生品種の出穂時期に高温になりやすく、品質や収量に影響を与える傾向にあります。



「正常な米」

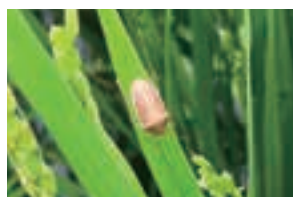


「白未熟粒」



課題3 害虫被害の多発

近年の冬季の気温上昇により、越冬する「イネカメムシ」「斑点米カメムシ」や「ジャンボタニシ」が増え、害虫被害が多発する要因の一つになっています。管内の令和6年産水稻においても、3年連続となるカメムシ類に対する発生注意報(岐阜県病害虫防除所)が発令されました。

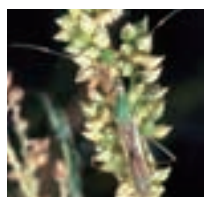


イネカメムシ

イネカメムシは出穂時期に稲穂を吸汁し主に「不稔」による減収被害を引き起こします。



ホリハリカメムシ



クモヘリカメムシ

斑点米カメムシは出穂期以降の穂の吸汁により着色粒を発生させ、米の品質低下を引き起こします。



特集

品質と収量確保へ

米の高温障害対策

近年の温暖化による平均気温の上昇は、水稻の高温障害を引き起こし、米の品質低下や収量減少の大きな原因となっています。令和6年産の米についても、夏の記録的猛暑などにより「白未熟粒」が多発し、特に早生・中生品種では2等級中心となるなど深刻な影響を受けています。

今後も気温が上昇傾向にあると予想される中、高温障害などへの対策は重要な課題であり、米の品質と収量を守るための対策が必要です。

そこで今回は、JAにしみのが推奨する水稻の高温障害対策などをご紹介します。

くらしと大地の
応援マガジン
JAN!

じゃん! April

2025 VOL.309

広報誌「じゃん!」は、JANishiminoの頭文字から名付けました。

ご家族みんなで読んでください

JAの使命は、組合員の営農と生活を守ること。そのため、農業や生活に役立つ情報の提供、そしてみなさんとのコミュニケーションを図る「くらしと大地の応援マガジン」として発行する「JAにしみの」広報誌です。

CONTENTS

02 → 特集

米の高温障害対策

06 → 令和6年度「旨い米」コンクール&

「米多収」コンテスト結果発表

07 → レディース活動通信

08 → JANニュース&トピックス

10 → アグリ情報室

11 → 家庭菜園相談室

16 → 地産地消レシピ

公式Instagram
最新ニュースをお届け

Instagram内で「JAにしみの」で検索
フォローやいいね!もよろしくお願いします。



公式YouTube動画配信中!

YouTube内で「JAにしみの公式」で検索
ぜひ、チャンネル登録を!!



LINE
JAのお得な情報は
公式LINEをチェック

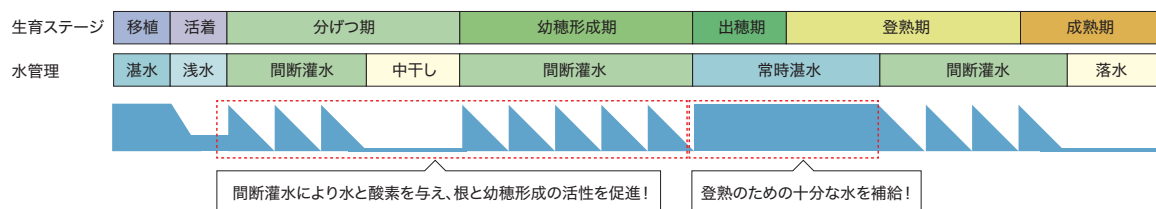
JAにしみの
ファーマーズマーケット
各店舗

JAにしみの
女性部

友だち登録お待ちしています!

対策2 水田の水管理の徹底

水管理で最も重要なことは、水不足にしないことです。根から水を十分に吸収させ、蒸散を活性化し、稲の温度上昇を軽減させる必要があります。



対策3 温暖化を要因とした害虫等被害多発への対策

カメムシ類への対策

今年もカメムシ類の越冬数が多いことが確認されており、対策が必要となります。カメムシ類は畔の雑草などに生息しているため、草刈りによって水田周辺の生息密度を低下させることが重要ですが、時期を誤るとカメムシ類を水田内に追い込み、被害を助長する恐れがあるので出穂10日前までには草刈りを実施します。また、「イネカメムシ」と「斑点米カメムシ」では加害時期が違ふことから、発生時期に合わせた体系的な薬剤防除が必要となります。

ジャンボタニシへの対策

近年の温暖化を要因としてジャンボタニシが増加し、稲への食害が多く発生しています。被害は田植え直後から始まりますので、ほ場への進入防止や駆除などの対策が重要です。

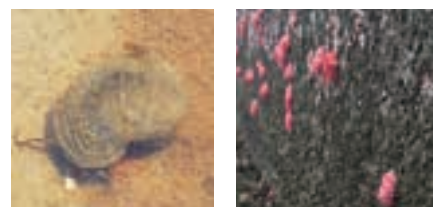
●ほ場への進入防止

水路との出入口に9ミ目合い程度の網を設置し、侵入を防ぎます。

●浅水管理

田の水深が浅い(3センチ以下)と活動が鈍り食害が抑えられます。

※注意 田面が露出すると雑草が発生しやすくなるため、細かい水管理が重要です。



ジャンボタニシ成貝 ジャンボタニシ卵塊

●卵塊の除去と成貝の捕殺

卵塊は水中に落とすと孵化しなくなりますが、産卵から1週間経過した卵は水中に落ちてても孵化しますので、除去もしくは潰します。成貝は落水時に効率的に駆除します。

※注意 貝や卵は素手で触れず、手袋をしましょう。

●農薬散布による除去

被害が甚大なほ場や毎年多発生するほ場では、対応する農薬(スクミノンなど)で防除を行います。使用基準・登録内容に沿って適切に使用してください。



●オリジナル捕獲器による駆除



水稻育苗箱を使った「ジャンボタニシ捕獲器」の作成方法をYouTubeで公開中！ぜひご覧ください！

高温障害をはじめ、温暖化が水稻栽培に与える影響は多岐に渡ります。JAにしみのでは、今後も関係機関と連携し様々な方向から対策の検討を行い、米の品質低下や収量の減少を防ぐ対策について情報発信をしてまいります。

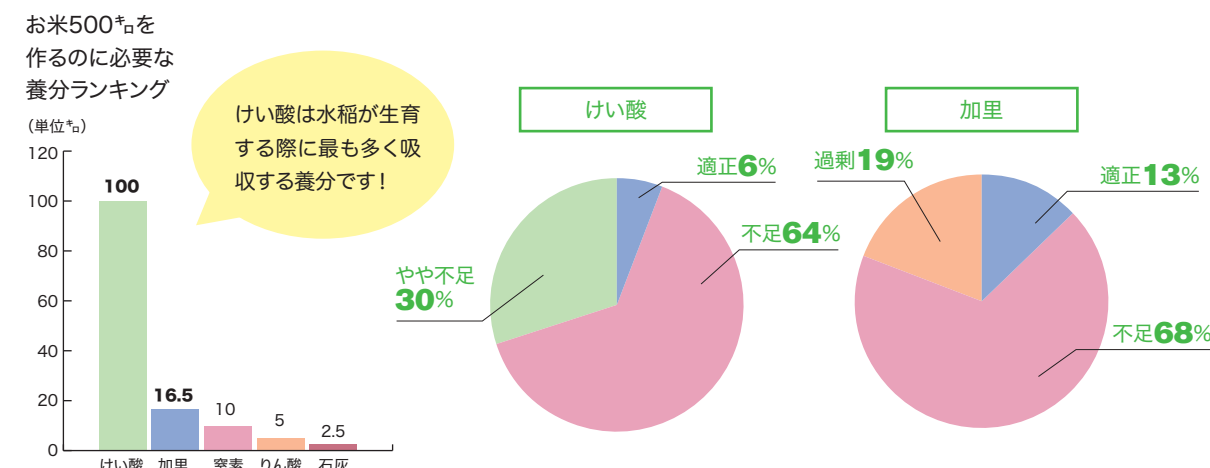
水稻の高温障害などへの対策

高温障害による「白未熟粒」などの発生を軽減するためには、出穂期以降に出来るだけ稲の温度上昇を防ぐことや生育期後半まで稲の活力を維持することが重要となります。



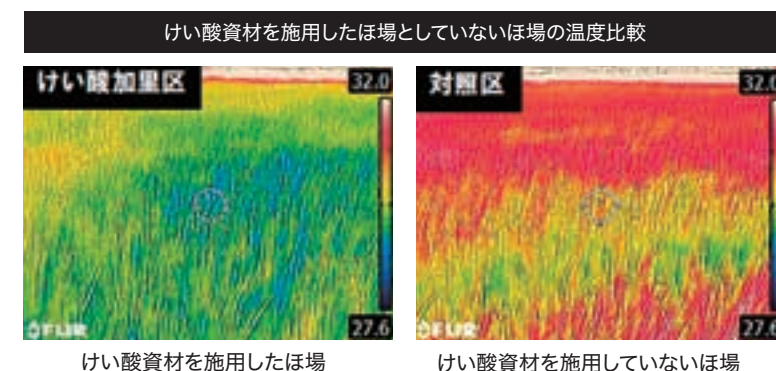
対策1 水稻の生育に必要な成分の補給

●管内の土壌分析結果 令和5～6年度にかけ、管内にある1,162ほ場の土壌診断を行った結果、水稻の生育に必要とされる「けい酸」や「加里」が不足している傾向が明らかとなりました。



●けい酸資材を活用した高温障害対策

「けい酸」には、根張を活性化し、葉の蒸散を促進させることで稲の温度上昇を軽減する「クーラー効果」があることが確認されています。



けい酸資材を施用したほ場は、施用していないほ場に比べ約2～3度稲の温度が低くなりました。

管内のほ場で不足している「けい酸」「加里」を補給し、地力向上を図ることで高温障害対策につながります。

けい酸資材として、土壌改良材の「農力アップけい酸Plus+」や「けい酸加里プレミアム34」などがありますので、詳しくは各支店または営農経済センターにお問い合わせください。



けい酸加里プレミアム34



農力アップけい酸Plus+

Ladies

にしみの地域で元気にイキイキと活動する「JAにしみの女性部」。毎月支部オリジナル活動や区域の専門コース活動など6区域27支部がさまざまな活動に取り組んでいます。そんな女性部活動の魅力について、お伝えします！

統一活動

みそ作り



JAにしみの女性部は2月から3月にかけて、各区域で統一活動「みそ作り」を行いました。大豆は海津市産の「フクユタカ」または会員が自ら栽培した豆を使用することで、地産地消にもこだわっています。

この活動では、「麹みそ」「ミックスみそ」「赤みそ」の3種類の中から自分好みのみそを選んで作っています。

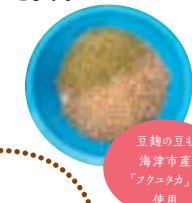
不破区域では、3月4日から7日にかけて行われ、よりそいプラザ府中店で30人の会員が参加しました。作るみその種類によって時間を区切ることで、スムーズにみその仕込みを行いました。不破区域は麹みそが人気で参加した会員は「毎年参加している。自分で仕込んだみそは家族にも好評だから続けていきたい」と話していました。

＼ Fight! ／ にしみのレディース レディース 活動通信

みその仕込みの流れ



大豆と麹を混ぜ合わせます。



みそくり機でミンチ状にします。



空気を抜きながら塩を振った容器にみそを詰めます。

レディース大会2025

「笑顔のもとに笑顔が集まる」

林家 たい平 氏(落語家)記念講演

日時 令和7年5月22日(木) 13:00~16:00(開場12:30)

場所 大垣フォーラムホテル(大垣市万石2丁目31番地)

定員 定員:400名

※チケット申し込みは、令和7年4月14日(月)9:00より各支店窓口にて受付開始

内容 ●第1部 大会式典 ●第3部 記念講演
●第2部 活動事例発表

※駐車場に限りがありますので、できるだけ乗り合わせで会場までお越しください。
※詳細は当JAのHPまたは支店からの会員向け開催案内にてお知らせします。

参加費
300円

女性部からの
お知らせ



令和6年度

「旨い米」コンクール & 「米多収」コンテスト 結果発表

JAにしみの2月26日、本店ふれあいホールで開いた「営農集団等地域リーダー研修会」の中で、令和6年度「旨い米」コンクールと「米多収」コンテストの表彰式を行いました。両コンテストは、米の品質向上や業務用多収性品種の収量向上などを目的に、「旨い米」コンクールは平成28年度から、「米多収」コンテストは令和元年度から行っています。受賞された皆さま、おめでとうございます。



玉井 寛之 組合長 (農)表佐アグリ 様 山本 幸夫 様 (農)わごう 様 (農)平田ファーム 様 (農)府中営農組合 様

第9回JAにしみの「旨い米」コンクール

129経営体、214検体の米を審査

旨い米コンクールには、管内の営農組織や個人の担い手など129経営体から応募をいただきました。審査した品種は「ハツシモ」や「コシヒカリ」を中心に214検体。「食味分析計」「味度メーター」で、食味値・味度値を測定し、総合の得点において順位を決定しました。

ハツシモ部門

- 最優秀賞 (農)表佐アグリ[不破]
- 優秀賞 (農)わごう[大垣] 若園 克己[神戸] (農)大吉営農[安八] 高田グリーン(株)[海津] (農)室原営農組合[養老]

コシヒカリ部門

- 最優秀賞 山本 幸夫[不破]
- 優秀賞 (農)西美濃ファーム[大垣] 宇野 治[神戸] (農)田鶴ファーム[海津] 江口 寿明[養老]

その他部門

- 最優秀賞 (農)わごう[大垣](品種:ほしじるし)
- 優秀賞 (株)若松農園[神戸](品種:ほしじるし) (農)墨俣[安八](品種:ほしじるし) (農)上組営農[海津](品種:あきたこまち) (農)さくらい[養老](品種:ほしじるし)

※[]は区域名、敬称略

第6回JAにしみの「米多収」コンテスト

62経営体が参加

コンテストには、管内の営農組織や個人の担い手など62経営体が参加しました。多収性品種において「主食用米部門」、「飼料用米部門」を設けそれぞれ10㍓あたりの収量により順位を決定しました。申込品種は79%が「ほしじるし」、その他(とよめき、あさひの夢、あきだわら)が21%となりました。

主食用米部門

- 最多収賞 (農)平田ファーム[海津](品種:とよめき 783.9*㍓/10㍓)
- 区域多収賞 (農)わごう[大垣](品種:ほしじるし 516.2*㍓/10㍓) (農)クリーンファーム・まき[安八](品種:ほしじるし 558.3*㍓/10㍓) (農)烏江[養老](品種:ほしじるし 542.7*㍓/10㍓)

飼料用米部門

- 最多収賞 (農)府中営農組合[不破](品種:ほしじるし 715.0*㍓/10㍓)
- 区域多収賞 春日井 和弘[大垣](品種:あきだわら 586.7*㍓/10㍓) (農)よこいファーム[神戸](品種:ほしじるし622.5*㍓/10㍓)

※[]は区域名、敬称略

農産物や生産者との交流で地域を深く知ろう 西濃地域地産地消のつどいに500人が来場

「第10回西濃地域地産地消のつどい」が2月22日、JAにしみの本店ふれあいホールで開かれ、地元の消費者ら約500人が来場しました。

同イベントは、西濃地域の農産物と産直加工品の生産者、消費者が交流することを目的に毎年行われており、今回は「西濃を知ろう、話そう、食べよう、そして地域の輪を広げよう」をテーマに、地域の農産物や加工品販売、生産者との交流、地元高校の実習製品販売などが行われました。同JAはぎふ清流GAP認証を取得した「にしみのブランド」農産物の販売や女性部の加工グループ「豆菜花クラブ」によるおはぎなどの加工品販売を行い、地場産農産物や加工品の魅力をPRしました。

「生産者と話そう」のコーナーでは、輪之内町の株式会社令和農園の西松勝典さんが、イチゴ農家の一日や地産地消の魅力などについて話し、消費者との交流を深めたほか、県の担当者がGAPの取り組みを紹介しました。

同JA営農企画課の馬場善之課長は「今後も、地域農業への理解促進と地産地消の拡大を目指していきたい」と話しました。



多くの人で賑わったJAの農産物コーナー

クリスマスローズ栽培のコツを伝授 ファーマーズマーケット垂井店で植え替え講習会

JAにしみの2月22日、ファーマーズマーケット垂井店でクリスマスローズの植え替え講習会を開き、趣味で栽培を楽しむ来店者ら15人が参加しました。

クリスマスローズは冬の時期にさまざまな色の花を楽しむことや、受験の縁起物とされ、同店でも人気商品となっています。同講習会は経験豊富な生産者から直接植え替えのポイントなどを学べる貴重な機会として毎年開催しています。

この日は、同店生産者友の会で唯一のクリスマスローズ生産者である小林正春さんが講師となり、植え替えのポイントを説明しました。小林さんは「講習会に参加した方がクリスマスローズ栽培により興味を深め、生産者になってもらえると嬉しい。できる限り講習会を続けていきたい」と話しました。

同店では植え替え講習会の他、21日～23日の3日間クリスマスローズの展示即売会を開き、多くの人で賑わいました。



植え替えのポイントなどを説明する小林さん

JAで働くイメージをふくらませて 学生向け一日仕事体験を開催

JAにしみの2月20日、大学生向けの一日仕事体験を開き、7人の大学生が参加しました。同JA管内のトマト農家のハウスで、同JAのブランドトマト「美濃のかいづっ子」の収穫作業を体験したほか、支店を見学したり先輩職員と交流したりしてJAの事業に対する理解を深めました。

この日は海津市のトマト農家、東野竜童さんのハウスを訪れ、トマトの収穫を体験。東野さんと農業の魅力などを話す機会も設けました。先輩職員との交流では、若手職員3人が業務の内容や思いを語り、活発に意見交換しました。

参加した学生からは「JAで働くイメージがよりはっきりした」「農業者とJAの関わりを知ることができた」などの感想が寄せられました。

同JAでは今後も学生のニーズが高い仕事体験を企画し、JAで働く魅力をPRしていく予定です。



先輩職員と意見交換する参加者

米の高温障害対策などの情報を共有 営農集団等地域リーダー研修会に220人が参加



臼井TACの報告に耳を傾ける参加者ら

JAにしみの2月26日、本店ふれあいホールで「営農集団等地域リーダー研修会」を開きました。同JA営農連絡協議会の会員や地域の担い手、JA、県、全農の関係者など約220人が参加。玉井寛之組合長は「近年の異常気象など課題は多くあるが、皆さんと一緒になって地域農業の振興に取り組みたい」とあいさつし、令和6年産水稻の振り返りと令和7年産に向けた対策、米穀の情勢報告や近年の課題となっている高温障害に対する取り組みなどを確認しました。

担い手の関心が高い高温障害の対策については、大垣営農経済センターの臼井将道TACが「けい酸」「加里」資材を用いた障害軽減の研究などを報告。また、株式会社ファーム・フロンティアの藤井弘志氏は「情報を活用した高温障害に打ち勝つための戦略」と題して講演し、参加者は熱心に耳を傾けていました。

その他、同JAが開催する「旨い米コンクール」「米多収コンテスト」の表彰式が行われたほか、大垣養老高校による「レンゲ米ハツシモプロジェクト」の発表もあり、同校、JA、地域が連携した環境調和型農業への取り組みを報告しました。

冬春キュウリ出荷最盛 35万ケースの出荷目指す

県内の冬春キュウリ生産量の約9割を占める海津市で、出荷が最盛期を迎えています。日量は2,000ケース前後（1ケース＝5^{キロ}）で、岐阜や四日市、福井の市場へ出荷。6月末までに35万ケースの出荷を目指します。

同市のJAにしみの海津胡瓜部会では31人の部会員が6.8^{ヘクタール}のハウスで冬春キュウリを栽培。同部会では「ニーナ」「みれい」といった病気に強い品種の導入や、害虫の天敵となる生物を使って防除する天敵資材を使用するなど減農薬の栽培を進め、安全・安心なキュウリづくりに取り組んでいます。

27^{ヘクタール}のハウスでキュウリを栽培する同部会の安立博臣さんは「2月中旬まで気温が低かったため収量が伸びなかったが、現在は収量も安定してきており安心している。栽培管理を徹底しておいしいキュウリを出荷し、消費者のもとにお届けしたい」と話しました。



冬春キュウリを収穫する安立さん

准組合員の声を事業に反映 准組合員モニター意見交換会

JAにしみの3月5日、本店で准組合員モニター意見交換会を開きました。令和6年度准組合員モニターから3人と、同JAの玉井寛之組合長と名和善昭専務が出席。玉井組合長は「准組合員目線でのご意見などをいただけるとありがたい」とあいさつし、今年度のモニター活動で行ったアンケートや収穫体験などの結果を報告した後、意見を交わしました。

同JAでは准組合員を「農業の応援団」に位置付けており、モニターにJAの事業に対するアンケートを実施したほか、収穫体験などに参加してもらい、准組合員目線での意見や要望などを収集し、事業改善につなげています。5年目となる令和6年度は、25人の准組合員がモニターとなり、アンケートやトマトの収穫体験などを行いました。

意見交換会では、参加したモニターから農産物の価格高騰や農業の大規模化に関する意見・質問などがあり、参加者の間で活発な意見交換が行われました。

名和専務は「年々、准組合員の比率は高くなっており、重要性が増している。今後も意見・要望などを収集し、対話の機会を設けていきたい」と話しました。



活発に意見交換を行う参加者ら

QUESTION ROOM

家庭菜園相談室

今月の
テーマ

「独特な辛みと香りが特徴！ 世界中で薬味や香辛料として親しまれる～ショウガ～」

ショウガは薬味や香味などに使われるほか、血行を促進し体を温める効果があり、冷え性に悩む女性を中心に人気の野菜です。生育ごとに、「葉ショウガ」（葉6～7枚時）、「根ショウガ」（新ショウガ）、貯蔵して辛みを引き出した「ひねショウガ」があります。



栽培カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
ショウガ	●	●	▲	★	★		■	■

● 植え付け ■ 収穫

栽培の
ポイント

- ・乾燥に弱いので、晴れが続く場合は2～3日に1回を目安に水やりをします。特に梅雨明け後は水切れしやすいので、株元に敷きわらを敷くと湿度を保つことができます。
- ・種ショウガは、発泡スチロールなどのトロ箱で芽出しをしておくと、植え付け後の生育が早まります。
- ・日当たりは必要ですが強い光は嫌うため、適度な日影ができる場所に植え付けましょう。
- ・連作障害を避けるために、同じ場所での作付けは2～3年栽培期間を空けましょう。

畑の準備

植え付けの2週間前に苦土石灰100 $\frac{\text{g}}{\text{m}^2}$ を施用して、深さ30 $\frac{\text{cm}}{\text{m}^2}$ 位までよく耕します。
植え付けの1週間前には化成肥料(N:P:K=8-8-8) 100 $\frac{\text{g}}{\text{m}^2}$ を施しよく耕します。

栽植密度

畝幅60～70 $\frac{\text{cm}}{\text{m}^2}$ 、高さ10 $\frac{\text{cm}}{\text{m}^2}$ の畝を立て、株間30～60 $\frac{\text{cm}}{\text{m}^2}$ の1条植えにします。
植え付ける深さは、小ショウガなら深さ7 $\frac{\text{cm}}{\text{m}^2}$ 、大ショウガなら10 $\frac{\text{cm}}{\text{m}^2}$ と品種によって変えます。

植え付け

大きな種ショウガは、あらかじめ40～60 $\frac{\text{cm}}{\text{m}^2}$ に分割し、切り口を乾かしておきます。
植え付けは、地温が15℃程度になり遅霜がない時期に植え付けます。植え付ける畝に深さ10 $\frac{\text{cm}}{\text{m}^2}$ 程の溝を掘り、種ショウガを畝に対して縦向きになるように、30～60 $\frac{\text{cm}}{\text{m}^2}$ 間隔に並べます。種ショウガの芽が上向きになるようにして、厚さ5～6 $\frac{\text{cm}}{\text{m}^2}$ 土をかけます。

追肥・
土寄せ

ショウガの本葉が2～3枚出て、草丈が15 $\frac{\text{cm}}{\text{m}^2}$ 程になったら化成肥料を30～50 $\frac{\text{g}}{\text{m}^2}$ 施し、中耕・土寄せをします。1回目の土寄せ後、気温が高くなる7～8月頃までに敷きわらをします。
1か月後に2回目の追肥(化成肥料30～50 $\frac{\text{g}}{\text{m}^2}$)を施し、中耕・土寄せをします。

病害虫防除

特に気を付けたい害虫は、ハスモンヨトウやアワノメイガの幼虫です。葉や新芽を食害するので、見つけ次第捕殺するか殺虫剤を散布します。病気では、ショウガは乾燥に弱いですが、逆に土壤の湿潤状態が続くと根茎腐敗病が発生する恐れがあるので注意が必要です。

収穫

- ・**葉ショウガ**：植え付けから約3か月後（葉が7～8枚の頃）まだ根が小さく柔らかい状態で、株元が赤くなったら収穫の適期です。7月下旬頃に、根茎が小指程度の大きさになったら、葉が付いたまま収穫します。
- ・**根ショウガ(新ショウガ)**：地上の茎葉が黄色くなり枯れ始めたら、十分根が肥大した状態のもの（茎の付け根が鮮やかな紅色）を収穫します。
- ・低温にあたると傷むので、霜が降る前までに収穫しましょう。

保存法

新ショウガは、辛み成分を含みませんので、辛み成分を出すために保存します。その場合、土中に保存する方法などがあります。ショウガを保存する温度は13～15℃くらいで、湿度65%といわれています。この条件を作り出すために、土中保存をします。(農研機構 最適貯蔵条件より)

土中保存

20 $\frac{\text{cm}}{\text{m}^2}$ ほど土を掘り下げて粗殻を敷き、その上にショウガ同士が触れ合わないよう横にして並べ、土を2 $\frac{\text{cm}}{\text{m}^2}$ 以上被せます。これを繰り返し、最後に粗殻をかぶせたら、土を10 $\frac{\text{cm}}{\text{m}^2}$ 以上盛り上げ、雨よけを兼ねてわらや落ち葉、枯草で覆っておきます。

その他、家庭菜園に関する相談は、JAの支店または営農経済センターまでご連絡ください。

Agricultural Information

知って得する
農業専門知識

アグリ情報室

小麦

赤かび病防除は、適期に確実に実施しましょう！

西濃農林事務所農業普及課〔技術課長補佐兼係長〕 高橋 幸蔵さん

<防除適期>

1回目：開花始め

2回目：1回目の防除から10日後

赤かび病は、開花期に感染しやすい病気です。一般に、出穂から1週間程度で開花期を迎えますが、暖かい日が続くと開花が早まるため、ほ場での開花状況をよく確認して防除を行いましょう。また、使用する薬剤は各地域の栽培暦を参考に選定し、農薬の使用基準等を確認のうえ、地域住民や近接ほ場の他作物等に配慮し、適切に散布しましょう。



赤かび病が発生した穂

キュウリ

たいりよくおう か びょう

退緑黄化病の発生に注意！

西濃農林事務所農業普及課〔技術課長補佐〕 矢島 幹之さん

1 キュウリ退緑黄化病について

令和2年11月に、西濃地域で県内初めてとなるキュウリ退緑黄化病の発生が確認されました。この病気は、うり類退緑黄化ウイルス(CCYV)というウイルスによって引き起こされ、キュウリの他にメロン、スイカ等のウリ科植物で発生が確認されています。

主な症状は、葉の葉脈間に多数の退緑小斑点が発生することから始まります。その後、小斑点が増加・拡大し、互いに融合して、葉脈部のみに緑色が残った退緑黄化症状となります。この症状は、新葉から症状が現れる黄化えそ病とは異なり、生長点付近の葉では現れません。葉の黄化が進むと草勢が低下して、減収につながります。

本病は、CCYVに感染した植物を吸汁したタバココナジラミが別の株を吸汁することでのみ伝染します。したがって、退緑黄化病を防ぐには、タバココナジラミの防除を徹底することが重要です。

2 防除対策

- 雑草がコナジラミ類の増殖場所となるため、ほ場内外周の除草を徹底する。
- 施設開口部に0.4 $\frac{\text{mm}}{\text{mm}^2}$ 目合い以下の防虫ネットを設置する。
- 開口部、出入り口付近を重点に、黄色粘着板(1 $\frac{\text{cm}}{\text{cm}^2}$ 間隔)・テープを設置し、誘殺する。

○タバココナジラミは薬剤耐性が発達しやすく、薬剤耐性の発現を防ぐため、同一系統の薬剤の連用はしない。また、コナジラミ類が目視で確認できない状態での天敵(スワルスキーカブリダニ、リモニカスカブリダニ)の放飼(ゼロ放飼)は効果が期待でき、省力につながるため、次作から使用を検討する。

○キュウリ退緑黄化病の発病株は、伝染源となるため直ちに除去し、ビニール袋に入れて完全に枯れるまで密封処理を行ったのち処分する。

○栽培終了時には、ハウスを密閉して蒸し込みを行い、タバココナジラミを死滅させ、施設外への分散を防止する。



発病葉の退緑黄化症状



退緑小斑点

じゃん! 写真館



イチゴのつぼ

あおばさん
養老町
うわあ〜、魔法のつぼみたい!



ジャガイモからトマト?

小川 恵美子さん
輪之内町大吉新田
ジャガイモとトマトは親戚みたいです



玄関の白ガエル

田辺 百合子さん
垂井町宮代
家に幸運を運んできた!?

あなたはどっち派?

外食したときに注文する商品は

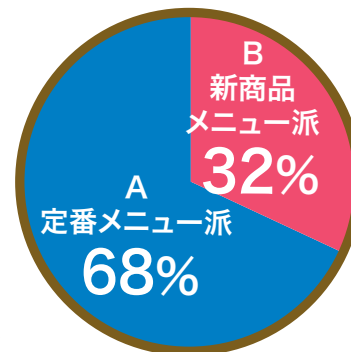
「定番メニュー派」 or 「新商品メニュー派」

外食に出かけてみたら、お店のメニューがどれもおいしそうでなかなか決められない。そんな経験はありませんか?
そこで、今回は外食したときに注文する商品は「定番メニュー派」or「新商品メニュー派」で募集しました。

A、定番メニュー派

- お気に入りの定番メニューを食べるために外食に行っています。 大垣市/K・T/女性68歳
 - 自分の好みは決まっているし、外食で失敗したくないからです。 海津市南濃町/Y・I/男性57歳
 - 味に間違いが無く安心感があります。 (まぐ)
- 定番メニュー派の意見では、知っている味や自分の好きな味を求めて外食するという内容が多かったです。「定番になる＝おいしい」という意見もありました。

結果発表



B、新商品メニュー派

- 本当においしいものに巡り合えるかもしれないからです。 神戸町/T・B/男性75歳
 - 新商品のメニューでワクワクドキドキしたいから。 垂井町/E・W/女性66歳
 - 新しい発見ができそうです。 (麦屋)
- 新商品メニュー派の意見では、新しい味との出会いや何が出てくるか分からないドキドキ感がいいという内容が多かったです。

「じゃん! 写真館」では、おもしろい写真をはじめ、自慢の写真(こども、ペット、風景など)、イラストを次の要領で募集しております。

- 応募方法 封筒に写真(イラストは、ハガキでも OK)を入れ以下をご記入ください。Eメールでのご応募もお待ちしております。
- ①応募者の住所、氏名、電話番号②被写体名③撮影場所
- 応募先 **ハガキ:** 〒503-0849 大垣市東前町 955-1 JA にしみの・地域ふれあい課「じゃん! 写真館」係まで
- Eメール:** nishimino@jan.or.jp

※広報誌にて掲載した写真はJAにしみの公式Instagramにも公開させていただくことがあります(ただし、農産物・風景のみ)。

にしみのひろば

→今回は、定番メニュー派に多数の意見をいただきました。次回もお楽しみに!

今月募集するお題は、休みの日は「早く起きる派」or「ゆっくり起きる派」です。

(詳しくは下記の応募要項をご覧ください)

クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



答え A B C D E

ふたりの寝言

ボカボカ陽気に花見がしたいと思う今日この頃。花冷えに、菜種梅雨や花曇り…。花にちなんだ春の変わりやすい天気を表す言葉は沢山あれども、花粉症にとっては、雨上がりの花粉の飛散量増加はなかなか辛いものです。万年眼鏡を愛用ですが、今年は既に目が痒い…良い花粉対策があればな…

(麦屋)

4月は入学式や入社式などのイベントもあり、期待と不安が入り混じる中、新たな環境に踏み出す人も多いことと思います。「一期一会」という言葉がありますが、人との出会いや物事を行う機会は一生で一度きりと考え、大切にすることを心掛けていきたいと思っています。

(まぐ)

4月のあなたの運勢

♈ 牡羊座 3/21~4/19

全体運 前へと進む勢いがあります。答えを出しかねていたことにもひらめきがありそう。友人や知人との交流を大切に
健康運 運勢は好転。新しい健康法を試してみると吉
幸運を呼ぶ食べ物 小松菜

♋ 蟹座 6/22~7/22

全体運 やるべきことが多くプレッシャーを感じがちですが、乗り切れる強さがあります。後半、状況に好変化の兆し
健康運 安全確認はしっかりと。食べ過ぎにも気を付けて
幸運を呼ぶ食べ物 アシタバ

♎ 天秤座 9/23~10/23

全体運 運勢は吉凶混合。活発ですが手に負えないこともありそう。状況を整理して取捨選択を。欲張らないのが正解
健康運 後半に上昇。治療は結果が出るまで続けましょう
幸運を呼ぶ食べ物 ナバナ

♏ 山羊座 12/22~1/19

全体運 荒れ模様の運氣。全面対決の兆しが見えています。ただ、そのことをきっかけに良い方向へ。「七転び八起き」です
健康運 医師の指示は守ること。体操も基本に忠実に
幸運を呼ぶ食べ物 ホウレンソウ

♉ 牡牛座 4/20~5/20

全体運 運勢は緩やかに上昇。「誕生日までに〇〇する」という目標を立てると開運へ。1人で考え込まず人と話して
健康運 油断禁物。健康になっても良い習慣はサボらず継続を
幸運を呼ぶ食べ物 カリフラワー

♌ 獅子座 7/23~8/22

全体運 非常に勢いがあり波に乘れます。良い結果を出せて周囲からの称賛も得られそう。ただ、偉そうな態度は控えて
健康運 元気が出てきます。飛び出しているけがには注意
幸運を呼ぶ食べ物 根ミツバ

♊ 双子座 5/21~6/21

全体運 順調ではありますが自分の思う方向と少し違いジレンマが生じがち。丁寧に向き合い、軌道修正していきましょう
健康運 体調面は良いものの心配事が増えてしまうかも
幸運を呼ぶ食べ物 アスパラガス

♊ 双子座 5/21~6/21

全体運 順調運です。人との和を図りながらサポート役に徹した方が実りの多いとき。小旅行の予定を立てて、お花見が吉
健康運 運動の効果がやすいとき。継続が大事です
幸運を呼ぶ食べ物 ラディッシュ

♊ 双子座 5/21~6/21

全体運 人との交流に喜びがあります。会合、会食にはできるだけ出席を。困っていると手を貸してくれる人も現れそう
健康運 やる気がアップ。散歩や行動範囲を広げて◎
幸運を呼ぶ食べ物 タラの芽

♊ 双子座 5/21~6/21

全体運 順調運です。人との和を図りながらサポート役に徹した方が実りの多いとき。小旅行の予定を立てて、お花見が吉
健康運 運動の効果がやすいとき。継続が大事です
幸運を呼ぶ食べ物 ラディッシュ

♊ 双子座 5/21~6/21

全体運 順調運です。人との和を図りながらサポート役に徹した方が実りの多いとき。小旅行の予定を立てて、お花見が吉
健康運 運動の効果がやすいとき。継続が大事です
幸運を呼ぶ食べ物 ラディッシュ

♊ 双子座 5/21~6/21

全体運 順調運です。人との和を図りながらサポート役に徹した方が実りの多いとき。小旅行の予定を立てて、お花見が吉
健康運 運動の効果がやすいとき。継続が大事です
幸運を呼ぶ食べ物 ラディッシュ

■応募締切日(当日消印有効)

令和7年4月30日(水)

■賞品

正解者の中から抽選で40名様に、農協全国商品券(1,000円分)をプレゼントします。なお、当選者発表は商品券の発送をもってかえさせていただきます。

■2月号の答え

リュウヒョウ



応募要項

アンケートにご協力ください。A.面白かった、興味深かったと思う記事とその理由。B.JAへのご意見。C.「早く起きる派」or「ゆっくり起きる派」の回答とその理由。①クロスワードパズルの答え②郵便番号、住所③氏名(フリガナ)④年齢⑤電話番号⑥上記のアンケート回答を記入の上、ハガキかEメールでご応募ください。※①～⑥の項目は必ずご記入ください。

●宛先

ハガキ: 〒503-0849 大垣市東前町955-1 JAにしみの本店 広報担当係
Eメール: nishimino@jan.or.jp (件名:クロスワードパズル)





シャキシャキ食感が楽しい キュウリとトマトの牛肉炒め



材料 (1~2人分)

キュウリ	1本	醤油	大さじ1	ニンニク	適量
トマト	小2個	みりん	大さじ1	砂糖	一つまみ
牛こま肉	120g	酒	大さじ1		
卵	1個	おろしショウガ	適量		

にしみの産の
キュウリを
使ったレシピを
紹介します。



作り方 COOKING



- ①キュウリは端を落として乱切りに、トマトはへたを取ってくし切りにする。
- ②醤油、みりん、酒、おろしショウガをよく混ぜてタレを作り、卵を溶いておく。
- ③油を引いたフライパンを熱し、溶いた卵をさっと炒め、皿に除けておく。
- ④フライパンで牛こま肉を炒め、ある程度火が通ったらキュウリを入れて2~3分炒める。
- ⑤④にトマトを入れて軽く炒め、タレとニンニク、砂糖を絡める。
- ⑥⑤を皿に移してから③を入れ、軽く混ぜ合わせたら完成。

ワンポイント アドバイス

キュウリをしっかり炒めて水分を飛ばすようにすると、食感が良くなります。

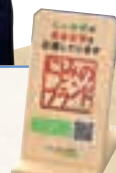
海津市海津町松木593-1

タナカ株式会社
田中給食

TEL 53-2135

取締役副社長 田中 裕也さん

にしみのブランド
応援店



表紙の『にしみのブランド』

キュウリ

<主産地：海津町>

